



2023 サイエンスパーク 出展の手引き

令和5年4月
サイエンスパーク事務局
(北海道総合政策部科学技術振興課)

< 目 次 >

第1	開催要領	1
第2	共通事項	3
1	出展の形式	
2	出展者の要件	
3	その他	
第3	体験教室	5
1	開催月日及び会場	
2	想定される出展内容	
3	出展にあたっての留意事項	
第4	サイエンスパーク・オンライン	10
1	「サイエンスパーク・オンライン」の構成	
2	提供いただくコンテンツの内容	
3	出展にあたっての留意事項	
4	コンテンツの差し替えについて	
第5	出展申込みと今後の流れ	12
第6	お問合せ先など	12

手引き中、次の用語を使うことがありますのでご留意ください。

- ・参加者 … 事前に参加申し込みをし、体験教室へ来場した者。原則として小学生が対象。
- ・出展者 … イベントへアクティビティを提供する企業・試験研究機関等。
- ・事務局 … 主催者である道や道総研、北大の職員。

第1 開催要領

1 目的

本道の未来を担う子どもたちが科学技術を身近に感じ、学ぶことができる科学体験イベントを開催することで、広く道民の科学技術に対する理解を深めていただく。

なお、開催にあたっては、広大なキャンパスや豊富な研究資源を有する北海道大学と連携することで、体験内容等の充実を図るとともに、主催者をはじめ、企業や教育機関、試験研究機関など多様な主体が参加することで、科学技術の振興に向けた連携を加速させる。

2 主催

北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)、国立大学法人北海道大学

3 後援・協力

調整中(現在依頼中)

【参考】2022 サイエンスパーク 後援・協力

後援：札幌市、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道市長会、北海道町村会、北海道小学校理科学研究会、全国科学館連携協議会、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、日本経済新聞社札幌支社、NHK 札幌放送局、HBC 北海道放送、STV 札幌テレビ放送、HTB 北海道テレビ、UHB 北海道文化放送、TVh テレビ北海道、AIR-G' エフエム北海道、FM ノースウェーブ

協力：国立研究開発法人科学技術振興機構、株式会社アドバコム、サイエンス・サポート函館

4 開催形式、開催日程及び会場

(1) 体験教室

科学に直接触れ、本格的に実験等を楽しむ場として、ワークショップ形式の「体験教室」を実施する。

ア 開催日時 令和5年(2023年)8月5日(土) [1日間]

イ 会場 北海道大学フード&メディカルイノベーション(FMI)国際拠点
(札幌市北区北21条西11丁目)

ウ その他

- ・ 体験教室に付随する展示等を会場内に行うことがある。
- ・ 来場の利便性向上のため、アクセス方法について工夫を図ることとする。

(2) オンライン

道内どこからでも科学に触れることができるよう、不思議な科学現象や簡単な解説動画などをインターネット上で公開する。

ア 開催日時 令和5年(2023年)7月24日(月)～令和6年(2024年)1月31日(水)

[192日間]

イ 開催方法 道サイト上にポータルページを開設し、出展者から提供いただいたコンテンツをリンクする。

ウ その他

- ・ コンテンツについては、原則として出展者においてインターネット上へ掲示することとする。
- ・ イベント期間が長期に亘ることから、開催中のコンテンツの入れ替えも可能とする。

5 出展者

開催目的に賛同した試験研究機関、教育機関、民間企業等から、公募した上で決定することとする。
なお、応募多数の場合は、企画案を元に事務局が選定することとする。

6 参加者

基本的に小学生を中心とした子どもや、子どもの保護者をはじめとする道民を対象とし、無料で参加できるものとする。

なお、5(1)については原則として参加申込制とし、応募多数の場合は抽選で参加者を決定することとする。

第2 共通事項

1 出展の形式

「2023 サイエンスパーク」については、次の形式で出展いただく予定です。

(1) 体験教室

- ・ 今回の会場である北海道大学フード&メディカルイノベーション国際拠点(以下「北大 FMI」という。)で実施する、事前申込制のワークショップ形式での教室です。
- ・ 参加者が科学実験や科学体験など、科学に見て触れることができるような教室の実施を想定しています。(下記写真参照)
- ・ 事務局において参加者を募集しますので、出展者は決められた会場・時間に申し出ていただいた内容の教室を開催していただきます。



(2) オンライン

- ・ 科学実験や科学体験などに関するウェブコンテンツや動画などを提供いただき、サイエンスパークのウェブサイトに構築するポータルページからリンクさせていただきます。
- ・ コンテンツ提供に合わせて、実験資材のプレゼント等にも対応可能です。(実施方法等についてはご相談ください。)

雲や雪について調べてみよう!!【一般社団法人日本気象予報士会北海道支部】

動画で雲や雪の結晶のつき方を見てみよう。
雲の形の名前も色々あるよ。さあ、空を見上げて雲の形を調べてみよう!!

▼特設ページ 10種雲形を学ぼう



気象予報士による「10種雲形のうた」シマエナガくんとおぼえよう♪

2 出展者の要件

- ・ 出展者は、「サイエンスパーク」開催の趣旨をご理解いただける方とします。
- ・ 暴力団、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者またはその構成の出展はお断りします。また、公序良俗に反したものや、子ども向けとして不適切な内容についても出展できません。
- ・ 出展料(会場費、電気料、広報費等)は不要であり、事務局からの料金請求は原則ありません。ただし、出展に係る経費(人件費、消耗品費、教材費等)は出展者においてご負担ください。

3 その他

- ・ 参加者募集などの際は、出展者においても PR 活動にご協力をお願いします。
- ・ サイエンスパーク事務局(以下「事務局」という。)は、天災、その他の不可抗力の原因により開催日を変更したり、また開催を中止することがあります。事務局は、これによって生じた出展者の損害は補償しません。
- ・ 出展者が、体験教室内やオンラインで出展したサイト内で取得した参加者の個人情報は、出展者の管理責任のもと、個人情報保護法及びその他関係法令に遵守して取り扱ってください。



第3 体験教室

1 開催月日及び会場

令和5年8月5日(土) 10:00~16:00 [時間は予定]

北海道大学フード&メディカルイノベーション(FMI)国際拠点 (札幌市北区北21条西11丁目)



(北大 FMI ウェブサイト <https://www.fmi.hokudai.ac.jp/access/> から引用)

※車の場合は、新川通からお進みください。北18条駅からは入ることができません。

2 想定される出展内容

科学に関する工作やプログラミング、科学実験など、科学に接することができる体験メニューで、参加者の安全性が確実に確保できるものとしてください。

なお、体験教室に併せて会場内展示などを希望される場合は、対応可能です。科学に関連した出展者の活動や取組についての展示も可能ですが、直接的な商品PRなど、サイエンスパークの趣旨に合致しないと主催者が判断したものは対象外とします。

<「2022 サイエンスパーク」での出展例>

- ▶ お米を使った液状化現象のモデル実験、振動で走るブラシカー作成
- ▶ 色々な果物を使った果物電池の作成と実験
- ▶ 小型ロボットの操作を通じたプログラミング
- ▶ センサーによる魚の脂の測定、コンブ表面のアルキル酸を使った人エイクラの作成
- ▶ 植物の葉や種を使った透明レジンによるキーホルダー作り
- ▶ 実験キットを使った液状化の実験
- ▶ プラ板を使った天気図ストラップの作成
- ▶ 3D プリンタを使ったマスコットキャラクターの作成
- ▶ 金属を磨いたキーホルダーの作成
- ▶ キットを使ったダンボールクーラーの作成とオリジナル改良
- ▶ ドライアイスを使った人工雪の観察とアイロンビースによる雪の結晶の作成
- ▶ 触媒ゼオライトを使った色素フルオレセイン合成の実験
- ▶ 大学生と一緒に学ぶゲームプログラミング教室
- ▶ スライムづくり、身近な材料による温熱カイロづくり、ロボットプログラミング

※上記は実験内容をわかりやすくしたものであり、実際の教室名とは異なります。

※ 夏休み中であることから、自由研究のヒントを求めて参加する小学生が例年多くいらっしゃいます。そのため、成果品を持ち帰ることができる教室が人気となる傾向があります。

また、ここ数年はプログラミング系の教室の倍率が高くなる傾向にあります。

※ 出展内容の検討にあたっては、単に実験する、工作するだけではなく、何故そうなるのかなど、考える場となる教室となるよう工夫いただけると幸いです。

3 出展にあたっての留意事項

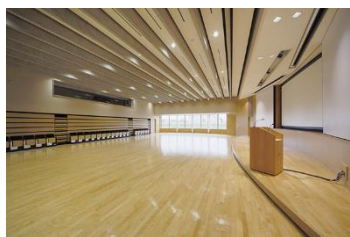
体験教室への出展にあたっては、次の点についてご留意ください。

(1) 会場・設備

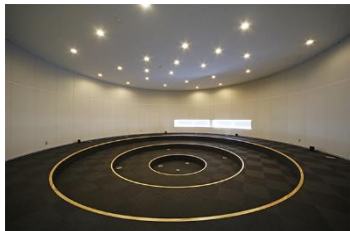
- ・ 今回の「2023 サイエンスパーク」では、次の部屋を使う予定です。



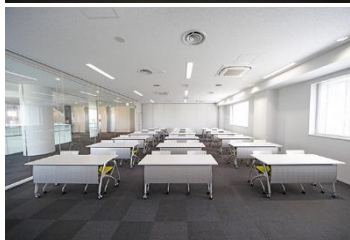
	室 名	床面積	留 意 事 項
1F	多目的ホール	320㎡	教室の内容によっては仕切って2教室で使用することがあります
	フューチャールーム	153㎡	※2 参照
2F	セミナールーム	110㎡	教室の内容によっては仕切って2教室で使用することがあります
	展示スペース	52㎡	
	ミーティングルーム	52㎡	
	ディスカッションプラザ	103㎡	※2 参照



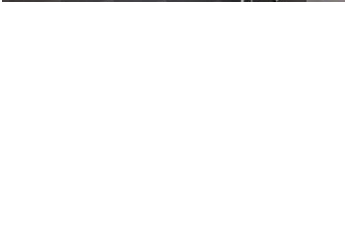
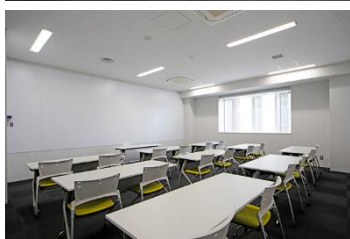
多目的ホール



フューチャールーム



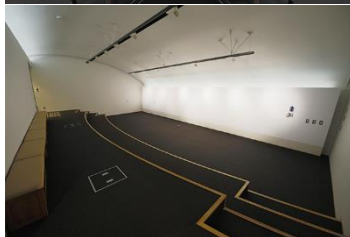
セミナールーム



展示スペース



ミーティングスペース



ディスカッションプラザ

(北大 FMI ウェブサイトから引用)

- ※1 多目的ホール及びセミナールームは、内容によっては2つに分けて使用する可能性があります。
- ※2 フューチャールーム及びディスカッションプラザについては、机や椅子を置かず、独特の形状を生かした体験教室の実施を想定しています。
- ※3 多目的ホールについては、机と椅子を用意することも可能です。

- ・ どの出展者がどの部屋を使用するかは、事務局において調整の上で決定します。なお、特別な事情などがある場合は、事前に事務局へお申し付けください。

- 各室において、次の備品は事務局で用意する予定です。

備 品 等	数 量
机、椅子	机は参加者数+ α 、椅子は参加者数×2程度 ※ミーティングスペースについては、大机1椅子12です
プロジェクター、スクリーン	利用希望がある場合は、各室1台まで対応 (2台目からは出展者において用意してください)
スピーカー、マイク	部屋の音響状態に応じて用意します (狭い部屋については反響するため用意しません)

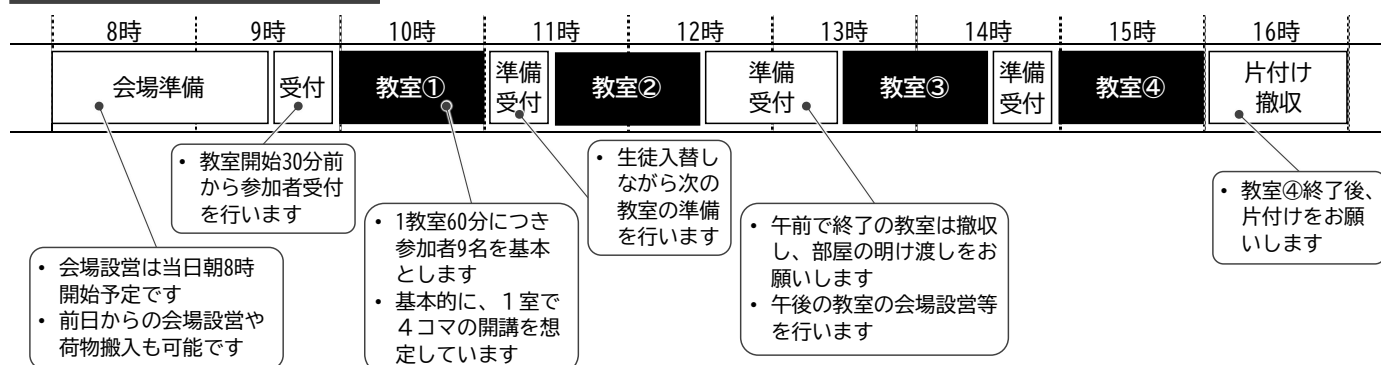
他の備品等(PC、WiFi ルータ、電源タップ、PC～プロジェクター間のケーブル等)については、出展者で用意してください。

- 物品の必要数については、使用室が決定してから照会します。
- 室内の壁などにポスター等を貼り付けることは原則できません。一部、貼り付け可能な箇所がありますので、可能な場所へ貼り付けください。
- 室内で液体を使用する場合は、ブルーシートなどで床を養生するとともに、雑巾など床を拭く道具を出展者が用意してください。
- 各室には定格容量が定められていますので、超えないようご注意ください。(各室 3000W 程度です。)
- 火気や煙が発生する場合や、熱源や薬品などを使用する場合は、施設管理者へ確認する必要がありますので、必ず事前に事務局へご相談ください。

(2) 実施時間

- 時間進行については、概ね次のイメージを想定しています。
なお、これはあくまでもイメージであり、1コマあたりの所要時間や途中入替等の有無次第で変更となる可能性がありますのでご注意ください。

8/5(土)の想定タイムテーブル



- 部屋や時間については、申し込みいただいた内容を元に全体調整の上、最終的に事務局が決定します。
調整の結果、ご意向に沿わない時間等となることがあることをご承知いただくとともに、調整後やむを得ず出展を取りやめる場合は、主催者へ至急ご連絡ください。
- 会場設営や荷物搬入については、前日から実施可能です。

(3) 参加対象者

- 原則として、小学生を対象とします。
ただし、内容のレベルに応じて、対象学年を指定することも可能です。
- 教室内容により子どもだけでは難しいものについては、同行者による補助を参加条件とすることも可能です。
- 参加者以外の同行者も、教室内で見学できるようご配慮ください。

(4) 感染症防止対策

- ・ 参加者だけではなく、出展者や事務局にとっても安全・安心なイベントとなるよう、出展にあたっては「2023 サイエンスパーク 新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」の遵守をお願いします。

＜出展者に遵守いただきたい事項(新型コロナウイルス感染防止ガイドラインから抜粋)＞

- ▶ 発熱やのどの痛みなど、体調不良が見られる時は来場しない。
- ▶ 受付で体調確認するとともに、検温を行う。
- ▶ 手洗いや手指の消毒を徹底する。
- ▶ 持込物品の消毒を徹底するとともに、そのための消毒薬などの資材を用意する。
- ▶ 参加者の手に触れる可能性のある部分については、講座毎に消毒を行う。
- ▶ 教室内でソーシャル・ディスタンスを確保できるよう、事務局が示したモデル配席を元に会場レイアウトを検討する。(原則、一定距離を保ったレイアウトとし、事務局では飛沫防止パネルを設置しない。)
- ▶ 参加者等と一定の距離を保つことが難しい場合は、マスクの着用を推奨する。
- ▶ 来場にあたっては、手指消毒、手洗い、咳エチケットを徹底する。

(5) 参加者の募集・決定

- ・ 参加者の募集及び決定については、主催者において行います。
(6月上旬に募集開始する予定です。)
- ・ 出展者及び参加者の名札については事務局で用意し、受付で配付する予定です。
そのため、個人情報保護のため、参加者名簿等は出展者へは提供しません。

(6) 体験教室の中止

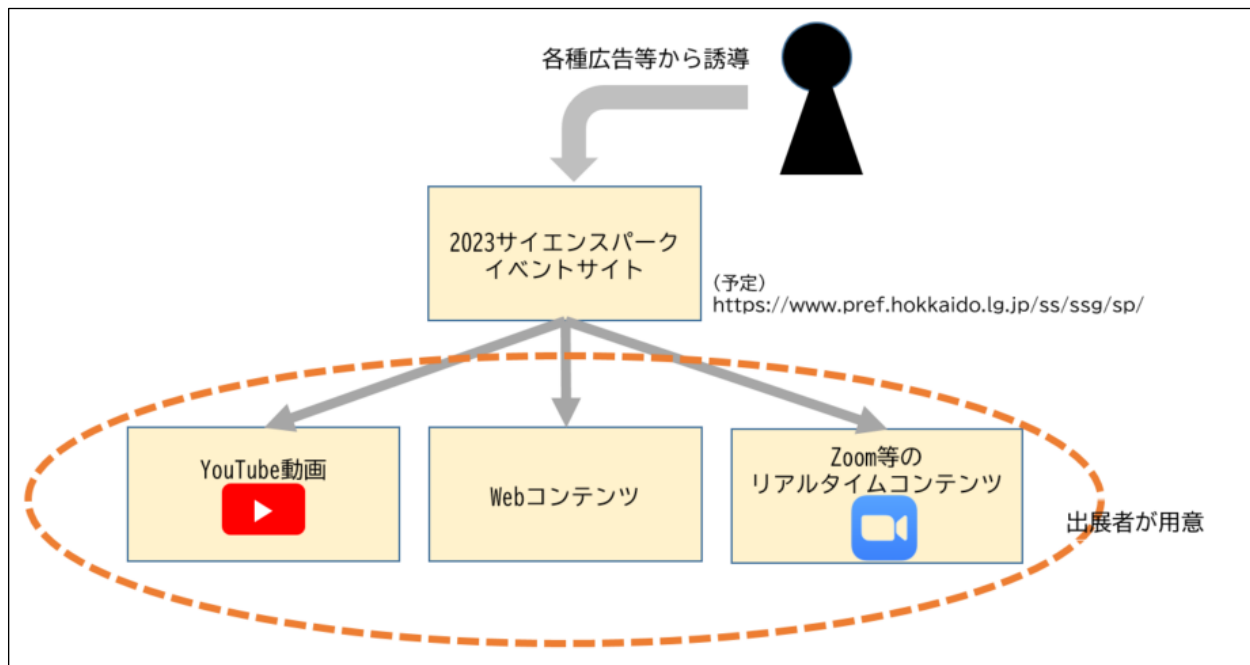
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、会場でのイベントを中止とすることがありますので、あらかじめご承知おきください。



第4 サイエンスパーク・オンライン

1 「サイエンスパーク・オンライン」の構成

「サイエンスパーク・オンライン」は、道ウェブサイト上に構築した「2023 サイエンスパーク ポータルページ」から出展者に提供いただいたコンテンツへリンクを貼ることで構築した、イベントサイトです。



2 提供いただくコンテンツの内容

オンライン上で様々な科学現象等を体験可能な子ども向けコンテンツとし、動画による提供も可とします。

3 出展にあたっての留意事項

(1) 基本的な考え方

- ・ 全体コンテンツは、事務局が設置したポータルページから参加者が用意したコンテンツページへリンクを張ることで構成します。
- ・ 出展者は、web コンテンツや動画コンテンツを公開し、その URL を主催者へ連絡していただくことになります。なお、コンテンツ公開にあたり、YouTube 等の利用も可能ですが、スマートフォンやタブレットでも視聴可能かなど、参加者の利便性を考慮するようにしてください。

(2) 出展いただくコンテンツの要件

- ・ 出展いただくコンテンツは、科学に関する内容のものとし、平易で子どもにもわかりやすい内容となるよう配慮してください。なお、基本的に小学生をターゲットとして想定しています。
- ・ 科学実験を扱うコンテンツは、安全面に十分留意した内容とするとともに、参加者や保護者へ十分に注意喚起するよう配慮ください。
- ・ 科学に関連した出展者の活動や取組については対象として構いません。ただし、直接的な商品PRなど、サイエンスパークの趣旨に合致しないと主催者が判断したものは対象外とします。
なお、市販商品を使った実験や、商品等の製造過程から科学的要素を紹介するコンテンツなどは対象となりますが、疑義がありましたら主催者へご相談ください。
- ・ キットを配付し、動画で作成方法を紹介するなどといったコンテンツで参加いただいても構

いませんが、このような場合、募集や発送などについては出展者の責任で行うとともに、収集した個人情報は、このイベント以外で使わないでください。

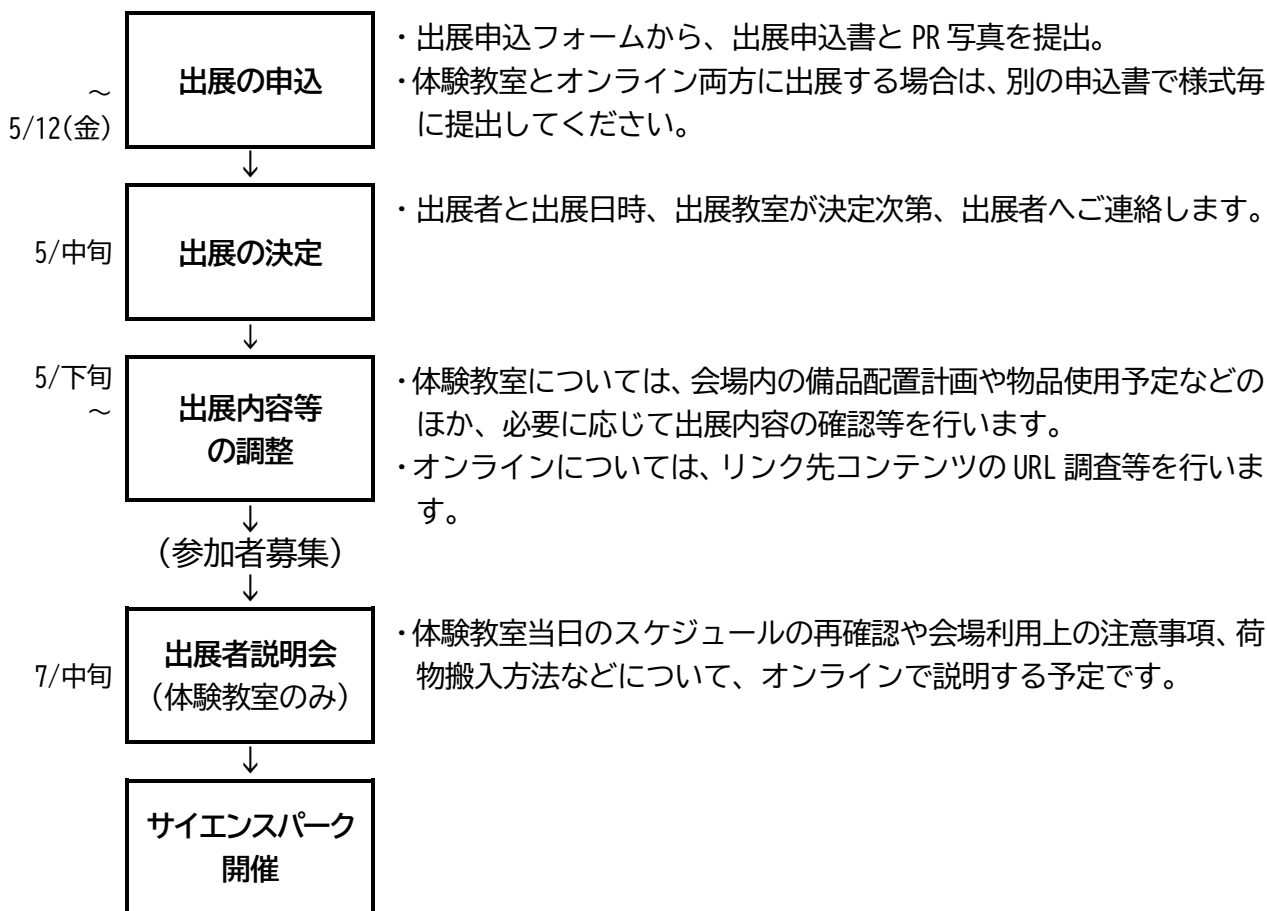
- ・ 開催期間が長期のため、途中でコンテンツを変更することができます。また、夏季のみ、冬季のみの出展も可能です。
- ・ 参加いただくコンテンツで使用する素材(画像、音源など)については、著作権上利用可能なものか、出展者において必ず整理してください。

4 コンテンツの差し替えについて

今回、開催期間が長期となること、また子どもたちの夏休みと冬休みに跨ることから、会期中でコンテンツの手直しを予定しています。その際、ご希望に応じてリンク先の変更や追加等を行うこととしています。(会期終了までずっと同じコンテンツを提供いただいたり、夏や冬だけのコンテンツ提供も可能です。)

詳しくは、9月以降にご案内させていただきますので、あらかじめご検討の程よろしく申し上げます。

第5 出展申込と今後の流れ



※その他、オンラインについては適宜、コンテンツ内容の確認をお願いすることがあります。

第6 お問い合わせ先など

▶ サイエンスパーク web サイト

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssg/sp/>
または「サイエンスパーク 北海道」で検索

▶ サイエンスパーク事務局(北海道科学技術振興課)

sogo.kagi1@pref.hokkaido.lg.jp (件名に「サイエンスパーク」を付けてください。)
011-204-5128 (受付時間 8:45~17:30)